

文部科学大臣 様

定時制・通信制教育の充実を求める署名

定時制・通信制高校には、さまざまな悩みや問題・困難を抱えている生徒が多数通っています。このため定時制・通信制高校には、生徒が安心して学び続けることができる教育環境が求められ、一人ひとりに寄り添った、より丁寧な教育が必要です。

また、教職員の非正規化も進んでおり、安定した教育活動を継続することが困難になっています。私たちは、すべての高校生の教育の無償化を求めるとともに、定時制・通信制高校で学ぼうとする、すべての人たちの教育を受ける権利を保障するために、以下の項目の実現を強く求めます。

記

1. 生徒の学ぶ権利を保障してください。
- (1) 国の責任で、定時制・通信制高校に在籍するすべての生徒の教科書・学習書、給食、タブレット端末等、教育に関わる全ての諸費用を無償にしてください。

(2) 高校入学時の入学準備金制度・在学時の給付制奨学金制度・卒業時の新生活準備金制度を創設してください。

(3) 定時制・通信制高校の給食をより充実したものにしてください。

(4) 老朽化した施設・設備の修繕等、学習環境の改善を図ってください。

(5) 日本学生支援機構の給付型奨学金を受けて進学する生徒が卒業後も安心して学べるように厳しい適格認定（成績が下位 4 分の 1 の範囲なら警告）を撤廃してください。

(6) きめ細かな指導・支援を受けられるように、定時制の 1 学級の定員を 20 人以下にしてください。
2. 定時制・通信制教育の充実のため教職員を増やしてください。
- (1) 様々な問題を抱えている生徒たちに対応するために、定時制・通信制高校の教員定数を抜本的に改善してください。

(2) すべての定時制・通信制高校に必要な教職員（養護教諭・実習教員・学校栄養職員・事務職員・現業職員・学校司書・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー・日本語支援員など）を配置してください。

(3) 進路指導を充実させるための専任教職員や特別な教育的ニーズを持つ生徒に対する専門・専任の教職員を配置してください。

氏 名	氏 名

取扱い団体

全日本教職員組合

山口県高等学校教職員組合